

Public Suffix Listと その問題点

9-JUL-2008

力武 健次

NICTインシデント対策グループ

dnsop的事の発端

- 2008年6月9日
- IETF dnsop メーリングリスト
- Public Suffix Listのアナウンスが投稿された
- 直後から非難轟々

Public Suffixとは?

- 「直下にユーザが名前を登録できる」ドメイン
.com, .co.uk, pvt.k12.wy.us
- 静的データベース
- Mozilla Foundationが管理

Public Suffixの用途

- super cookieの防止
例: .jpや.comのcookieは受け入れないようにする
- UIへの応用例: 「ドメイン名の最も重要な部分」の強調
- ヒストリのサイト別ソート

Public Suffixの必要性

- 現在のブラウザで排除できるsuper cookieはドットのないTLDのみ(例: org)
- JavaScriptのdocument.domainプロパティの正当性検査

Public Suffixの管理

- <http://publicsuffix.org/>
- 更新はメールで受けつける
- メールアドレスで正当性を判断
かつてのWHOIS更新同様

Public Suffixの実装(1)

- Firefox 3でハードコード
effective_tld_names.dat
ビルド時に取り込んでいる
- [Gecko:TLD Service](#)

Public Suffixの実装(2)

- [リストの形式](#)
com
*.jp
*.tokyo.jp
!metro.tokyo.jp

trivialな問題

- DNS階層と管理階層の不一致を全く考慮していない
- DNSデータベースの変化を即時に反映できない
- ハードコードされている→更新にはバージョンアップが必要

より深刻な問題

- 一アプリケーションがDNS管理手法を決めてしまう
Firefoxに合わせたドメイン管理が必要になるかも(?)
- TLDハイジャックの効果がますます高まってしまう

より深刻な問題(2)

- ユーザーがカスタマイズすることができない
Public Suffix Listにないドメイン名の運用は? (例: 組織内非公開ドメイン名)

本質的な問題

- Webブラウザ作成者とDNS管理者の意識の埋め合わせることのできない違いが露呈したこと
- 「正しい」ドメイン名とは?
- DNSを引くのを待てないアプリケーションと人間

Thank you

- Questions?